

## 次年度への引継事項

【運営面での問題点・引継ぎ事項】	
問題点 1	シニア取りまとめの返信が少なすぎて電話での確認件数が多すぎた。
引継ぎ 1	返信期限を最低 1 か月前に設定し電話確認ができる期間をしっかりと設ける必要がある。さらにシニア担当委員会にも協力を仰いで大人数で迅速に対応する必要がある。シニア取りまとめが終わらないと席次表などの次の工程に進めないなので早めの集計が必須。
問題点 2	新入会員の出席率が伸びなかった。
引継ぎ 2	事前に新入会員に対して中間懇親会の重要性、意義などを伝えることが必要。シニアの先輩と密に触れ合える貴重な事業だということを新入会員のセミナーなどでしっかり伝えることが出席率につながると感じました。
問題点 3	パワーポイントに登壇者が被る場合があった。
引継ぎ 3	理事長挨拶の際にパワポを見せながら喋るとスクリーンに被る場面があったので登壇者がスクリーンを見せながら喋るスタイル重視にする場合は配置など細かくチェックし会場選定の際もそういうところまでイメージしておくが良い。
問題点 4	発表が連続になってしまい先輩方の疲れが見えていた。
引継ぎ 4	シニア会員紹介から 2024 年度理事役員紹介までノンストップで行ったため途中先輩方の疲れが見え発表をあまり聞いてくれない場面がありました。短い歓談を間に何回か入れ先輩方にも息抜きするタイミングを提供したほうが一個一個の発表をしっかりとご清聴していただけるのかなと感じた。
問題点 5	事前にリハーサルができず当日リハーサルのみだった。
引継ぎ 5	事前に全体リハができれば理想だが会場やメンバーの集客面の問題があるため項目ごとの個別リハなどを事前に行い当日は全体での通しリハのみにした方が良い。
問題点 6	備品準備が思ったよりあったため準備にてこずった。
引継ぎ 6	備品リストを早めに作成し余裕をもって準備を始めることが必要。
問題点 7	席札での先輩の名前の誤字がありました。
引継ぎ 7	1 人で確認するのではなく複数で何回も確認することが大事。先輩の名前は特に慎重に。
問題点 8	名刺交換に行く新入会員が少なかったです。
引継ぎ 8	拡大委員会や紹介者などが新入会員を先輩までアテンドしたり事前に名刺交換に行くよう促しておく必要がある。
【予算面の問題・引継ぎ事項】	
問題点 1	例年と同じ会場だったが予算が上がった。
引継ぎ 1	人件費など様々な金額が上がっているのでしっかりと見積もりを取り、例年の金額をあてにしない方が良い。